

平成23（2011）年度
熊本大学大学院法曹養成研究科

第2期募集

（小論文試験問題）

試験時間 120分

頁 … 1～3

注意事項

1. 試験開始の合図があるまで、問題用紙を開いてはいけません。
2. 試験開始後ただちに、問題用紙（この表紙を含めて4枚）、解答用紙（4枚）、下書き用紙（5枚）が揃っていることを確認してください。
3. 解答用紙のすべて（4枚）に受験番号を記入してください。なお、氏名は記入しないでください。
4. 解答は、必ず解答用紙の指定された箇所に記入してください。解答用紙のホッチキスは、外さないでください。
5. 配付された解答用紙は、持ち帰ってはいけません。
6. 試験終了後、問題用紙および下書き用紙は持ち帰ってください。

次の寓話は、イソップ童話の『ライオンと鼠』のアメリカ版と日本版です。この二つの寓話を読んだうえで、問題に指示した字数以内で解答しなさい。なお、いずれの問題も法的知識を問うものではありません。

【アメリカ版】

(この部分につきましては、著作権の問題により、公開できません。)

【日本版】

(この部分につきましては、著作権の問題により、公開できません。)

(出典：山口一男『ダイバーシティ 生きる力を学ぶ物語』(東洋経済・2008年)より抜粋。原文縦書き。)

問題 1

二つの話が日米の文化の中での謝罪をめぐるモラルを表現していると仮定すると、日米の文化やモラル、そしてそれらから推定される社会規範の在り方として、対比をなしている点、あるいは意味が異なっている点は何か。500字以上800字以内で記述しなさい。

問題 2

あなたが両者の話に共通点があると考えれば、その共通点を記述しなさい。もし両者の話に共通点がないと考えるならば、その理由を記述しなさい。いずれの場合にも、字数は160字以上200字以内です。

問題 3

日本のねずみがアメリカのライオンに、またアメリカのねずみが日本のライオンに出会ったときには、話の展開はどうなると考えるか。またその理由は何か。160字以上200字以内で記述しなさい。